

人生ハンド仏句

第128号

H. 24. 11. 1

(毎月1日発行)

韓国式の結婚式に

列席して

住職 谷川 寛俊

先月、千葉県市川市で住職をしている尊敬する友人の長女の結婚式に参列する為、韓国へ行ってきました。昔から一番近くで遠い国と言われた韓国も成田空港より、わずか一時間四十五分で行けます。新郎は韓国人で、日本の(株)リコーに就職しています。二人は、日本でも知り合い、ゴールインしたわけでもあります。

新郎も好青年、新婦も絵に描いたお姫様の様な方です。親族合わせて三十人程のツアーで、釜山(プサン)で式が行われました。

結婚式の前日「実成寺」という

日蓮宗寺院が有り(韓国にニヶ寺あります)、友人は二十年程前より深く関わっているお寺で、丁度日蓮大聖人様のお会式(えしき)(十三日が御命日)のお速夜法要が開催され、それに参詣する目的もありました。

現地の信者さん達のほとんどが、元創価学会の会員で、大変熱心な人達ばかりでした。

創価学会の教えは、お釈迦様をないがしろにして、日蓮大聖人を本仏(お釈迦様の代わりに奉っている)とする教えであります。日蓮大聖人様は決してそのような事は仰っておられません。まず、お釈迦様があつての仏教です。お釈迦様を第一に考えておられた方ですので、正に本末転倒なのです。この事を理解された方々が皆脱会されて実成寺の信者さんになられたのでした。

ところで、その結婚式で大変感動した事がありました。式の途中で新郎が新婦側の両親の前

「人生ハンド仏句」

と打ち込んで頂けば、ホームページにつながります。

編集・発行

玉蓮山 真成寺

編集部 谷川久仁子

TEL・FAX 0765-22-2268

られました。しかしながら儒教の教えは確かに素晴らしいのですが、仏教と比較すると、儒教は生きている時だけの教えであり、過去世(生まれる前の世界)、未来世(死んだあとの世界)については説いていないのです。

その点、仏教の中でも法華経は三世を説きます。

過去・現在・未来の三世です。つまり、「私達の命は過去・現在・未来の三世に亘る命であって、此の世限りの命ではないという事です。そして両親や兄弟周囲の縁ある人達の亡き後、供養の念を忘れる者は恩知らずの者である。」と、日蓮大聖人は、『開目抄』の中で痛烈に批判されています。更に「四恩」についても詳しく説明されていますが、紙面の都合で割愛させていただきます。



新郎光云さん・新婦洋子さん

御報恩会式大法要

◎十一月三日（土）

◎御法話

・午後一時より

鳥根県益田市妙法寺住職

藏本知宏上人

◎大法要

・午後二時より

日蓮大聖人様御入滅第七三一年
御報恩会式大法要がお勤めされ
ます。

年に一度の「いとこき」の日です。
十二時頃からいとこきを準備して
皆様のお越しをお待ち致して居
ります。どうぞお誘い合わせの上、
お参りくださいませ。
今月のお給仕（お講）当番は松倉・
大光寺の方々です。
よろしく、お願い致します。

お知らせ

お道具磨き

◎毎月一日祈禱会

・午前五時から

◎水子供養会

・毎月十三日

・今月は午後一時より

※時間変更しています

◎唱題行脚

・毎月二十八日

・午後一時半より

参加はご自由なので、又ご縁が御座
いましたら、いつでもご参加くださ
い。

谷川寛敬・土居可久子・高円富美子・
谷川まり子、大西敏明・谷川知世

去る十月二十五日（木）、皆さんの
お陰様で、仏具磨きも無事終わり、
本堂もピカピカになりました。有り
難う御座いました。お掃除終了後、
副住職によるお勤め、法話を聞きま
した。その後、皆さんでお茶を飲み
ながら楽しい時間を過ごしました。

奉仕された方々（敬称略・順不同）

副住職・高木昶・伊藤宗治・吉田富
士夫・吉田洋子・高野富美子・宮先
くに子・窪田美子・高円富美子・浦
城庸子・大森まゆみ・大西敏明・谷
川知世・谷川久仁子



お天気も良く気持ちよく
出来ましたね♪

